

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス レインボー若草				公表日	2026年3月31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係が適切であるか。	100.0%		・勉強できる部屋は自習室を設けて集中できます。 ・将来の就労にむけ、タイピングレッスンをできる部屋を隣にかりました。	利用人数が多いときは狭く感じてしまいが、お隣のPC室や外遊びに行ったりと、スペース確保を常に考えております	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	60.0%	40.0%	・職員で声をかけて誰も置き去りにしないように気をつけています。 ・常勤4人とパートさんアルバイト学生さんに多いときは来て頂いています。		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100.0%		・段差が無いので安心です。 ・以前車椅子で利用のかたがいましたのでバリアフリーでといれにもてすりをつけています。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.0%		・ゆっくり掃除する時間が無い ・学期末、年末では利用している子供たちも巻き込み、大掃除をしています。 きれいに使うよう声掛けをしています		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100.0%		・例えば、一人になりたい児童がいたり、話し合いの場が必要な児童がいる場合は学習室を適時開放しています		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	80.0%	20.0%	・毎月ミーティングをしてある ・長年、信頼関係あるスタッフなので、都度相談しながら、各自報連相しております		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%		・毎日利用者の保護者様と連絡帳で報告しています。 ・長年、信頼関係あるスタッフなので、都度相談しながら、各自報連相しております		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%		・スタッフ会議で意見交換をしている ・スタッフミーティングを定期的に設けて欲しい	定期的に業務改善PCの話し合いを持つ日を月一決めて話し合いたいと思います	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		100.0%		第3機関は設けていないので、今後検討していきます	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%		・各種開催される講習をうけております。 ・社会協議会からの連絡や、市役所からのご連絡で、適時スタッフが講習、研修を受けています		
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%		・HP、事業所内に公表しています		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100.0%		・児発管が中心に、計画を立てています		
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%		・代表はじめスタッフからも意見を聞きながら共通認識を持って療育に携わっています		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	80.0%	20.0%	・代表はじめスタッフからも意見を聞きながら共通認識を持って療育に携わっています	できるだけ問題点や改善点を共有するように心がけていますが、スタッフミーティング等で確認を共有できたら良いと思います。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	60.0%	40.0%	・長年の経験値から療育しているため、標準化されたツール、フォーマル・インフォーマルを使用しているかといわれると把握できていない	・検討し、話し合いの場を持ちます	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%		・長年の経験の基、支援内容を具体的に、行えていると自負しております		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100.0%		・スタッフ間で、毎月のスケジュール等話し合っています		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	80.0%	20.0%	・曜日ごとのプログラムを準備しその内容めも毎回検討しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%		・利用日によりますが児童同士でグループを作ったり、支援員と直で接したり、様々なコミュニケーションをとれていると思います	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	60.0%	40.0%	・あらかじめ前の日に利用者について意見交換をします。 ・しっかりと打ち合わせの時間が設けられると良いと思います	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	20.0%	80.0%	・いっせいに送迎にでるのでその日はできませんが翌日に報告あつてます ・気づいた点のみを支援終了後のスタッフのみで共有しています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%		・利用者の個別の記録ノートに毎日の様子を書きこんでいます	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%		・モニタリングはもちろんのこと、希望される保護者さんと面談をしています	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100.0%		・ガイドラインに沿った支援を行っています	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	80.0%	20.0%	・休みの時のイベントでは、司会進行、企画なども子供たちに任せ、各々考え発表してくれています	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%		・児発管はじめスタッフが参加させてもらっています	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	80.0%	20.0%	一部、学校、医療関係は連携をとれているとおもいます。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100.0%		保護者様とも連携を取り、しっかり情報共有を行っております	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	80.0%	20.0%	一部の児童はできております	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	20.0%	80.0%	・いままでも障害福祉サービスに移行された利用者はいません ・今までに対象者はいません	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	25.0%	75.0%	地域に児童発達支援センターがある認識がないのですが、学校等のスクールカウンセラーの方と連携をとっております	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	80.0%	20.0%	・地域子ども会から七夕祭りのお誘いをうけたり地域の高校からランチ作りのおさそいがあり参加しました	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	75.0%	25.0%		自立支援の協議会があれば参加したいと思います
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%		・毎日利用者の保護者さんと連絡帳にて状況報告をしています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	60.0%	40.0%	・夏祭りに参加していただいたり、保護者会を開催	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%		契約時、毎月の請求時に丁寧な説明を心がけております	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%		保護者様の思いと児童の思いが違う時もあるため、できるだけ児童の思いを酌みながら優先できるような療育を行っています	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100.0%		児発管がキチンと計画書を作成し、同意のサインをいただいています	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%		・悩みの相談や面談をおこなっている		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	80.0%	20.0%		イベント時、保護者様にもお声掛けをし、保護者会を開催する旨お伝えしておりますが、保護者様の参加は少なかったです。引き続き、開催していこうと思います	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%			・直接あって、相談しあってます	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100.0%			・毎月、通信を発行しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%			はい、気を付けております	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%			できていると思います	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	20.0%	80.0%			地域の方を招待したことはございませんが、今後検討していきたいと思います
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.0%			・特に年に2回防災の日をもうけ近くの避難所にみんなでいきます	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0%			・家族と離れている時に震災等で離ればなれになった時のためにくりかえし携帯保護者の携帯番号を覚える練習をしている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100.0%			・緊急時のためにかかりつけ医の連絡は聞いています	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	80.0%	20.0%		食物アレルギーを持っている児童はほとんど通所していませんが、以前利用していた児童の時は対応していました	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100.0%			安全計画、安全管理、日々気を付けております	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100.0%			御利用児童のご家族にも、何かあった時の計画・ご連絡は差し上げています	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%			ヒヤリハット等スタッフ間で共有しています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%			はい、スタッフ間共有しています	虐待等、皆無ですが共有していきます
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100.0%			・利用時の契約書にも記載し、その時の為に了解をえてます		